

番号	6 - 7	申請者	看護師長 積山 佳史
<p>【審査申請課題】</p> <p>働きやすい職場環境のための心理的安全性向上への取り組み</p>			
<p>【審査課題の概要】</p> <p>022年日本看護協会の報告では、看護師の離職率は11.8%、新卒常勤看護職員離職率は10.2%である。A病院での2023年度の看護師の離職率は7.9%、新卒常勤看護職員離職率は20.8%であり、働き続けられる職場環境づくりが必要である。令和元年度版労働経済の分析（厚生労働省）によれば、働きやすさの向上には「職場の人間関係やコミュニケーションの円滑化」が必要と考えている労働者の割合が最も高いとされている。働きやすい職場環境を整えることが、離職者の減少にもつながると考え、「エドモンドソンの心理的安全性」を用いたアンケートを実施し、心理的安全性が低い項目を抽出し、改善につながる実践方法を見出すことを目的としている。</p>			
審査結果	承認（令和6年9月26日）		